

一般社団法人上越歯科医師会

訪問口腔ケアセンター 在宅歯科医療連携室

平成25年度

概況報告書

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

<第101回 定時総会 資料>

※ 6月26日開催の第101回定時総会にご持参くださいますようお願いいたします。

作成 一般社団法人上越歯科医師会
訪問口腔ケアセンター運営委員会
在宅歯科医療連携室

上越歯科医師会訪問口腔ケアセンターは平成 18 年 3 月 23 日をもって開設されました。活動 8 年目である平成 25 年度の実績を報告致します。

訪問口腔ケアセンターの〈業務内容〉は次のとおりです。

- ①訪問口腔ケア（歯科医師と登録歯科衛生士の雇用契約による）が、円滑に実施できるための支援をします。
 - ②健診事業・歯科保健啓発事業などへの登録歯科衛生士出務依頼に対応します。
 - ③通所施設（デイサービス・デイケア）での口腔機能向上サービスへの登録歯科衛生士の出務に対応します。
 - ④介護予防事業での口腔機能向上サービスなどへの登録歯科衛生士の出務に対応します。
 - ⑤訪問歯科診療と訪問口腔ケアの相談・依頼を受ける窓口（電話相談など）を設けます。
- ※平成 23 年度からは在宅歯科医療連携室の業務として実施しました。

☆訪問口腔ケアセンターは、**歯科衛生士職の人材登録バンク**としての役割があります。会員の先生方の依頼により、歯科衛生士に関する業務全般での出務にも対応致します。（歯科医療機関内の業務以外）例えば、学校・園での歯科衛生講話なども可能です。

☆登録歯科衛生士 名簿 （平成 26 年 6 月 1 日現在）

池田千枝子	岩片みえ子	薄波 清美	大口 繭美
奥泉 文子	小見由樹子	白澤 和枝	関口恵理子
竹内 伊澄	武田あゆみ	田原 尚子	樋口 聖子
藤原 光子	船岡 陽子	松木ナツ子	村山 径
靱井美貴子	山口 敦子		

以上 18 名（五十音順）

平成 25 年度 訪問口腔ケアセンター 実績報告

業務内容①②③④の事例に対する新規出務依頼の実績は次のとおりです。

< 歯科医師への出務依頼 >

依頼元	依頼内容	依頼件数
介護事業所等	訪問歯科診療（県歯事業含む）等	42
	研修会講師	9
合計		51

< 登録歯科衛生士への出務依頼 >

依頼元	依頼内容	依頼件数
I 歯科医師会会員	①訪問口腔ケア（在宅）	12
	②訪問口腔ケア（施設・病院）	4
	③歯科衛生講話と指導（介護保険施設等）	2
	④歯科衛生講話と指導（学校・園）	5
	⑤その他（口腔ケア実地研修事業） 注1)	16
	⑥その他（障害者健診後の指導）	1
II 介護事業所等	①研修会修会講師	9
	②口腔機能向上サービス	0
	③訪問口腔ケア	0
III 行政等	①研修会講師	2
	②その他（予防教室） 注2) 注3)	2
合計		53

依頼総数		104
-------------	--	------------

(前年度は70)

月別件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
8	9	12	10	8	15	7	8	8	8	5	6	104

注1) 口腔ケア実地研修事業

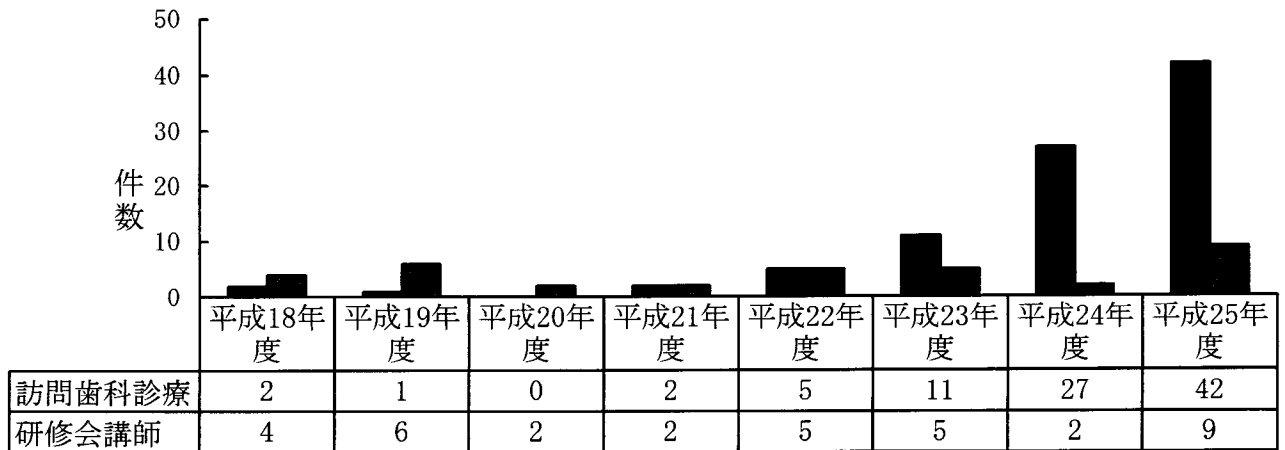
上歯会として26件実施のうち20件を登録歯科衛生士が担当。

(上歯会員が直接登録歯科衛生士に依頼したものが4件ある。)

注2) う蝕予防教室

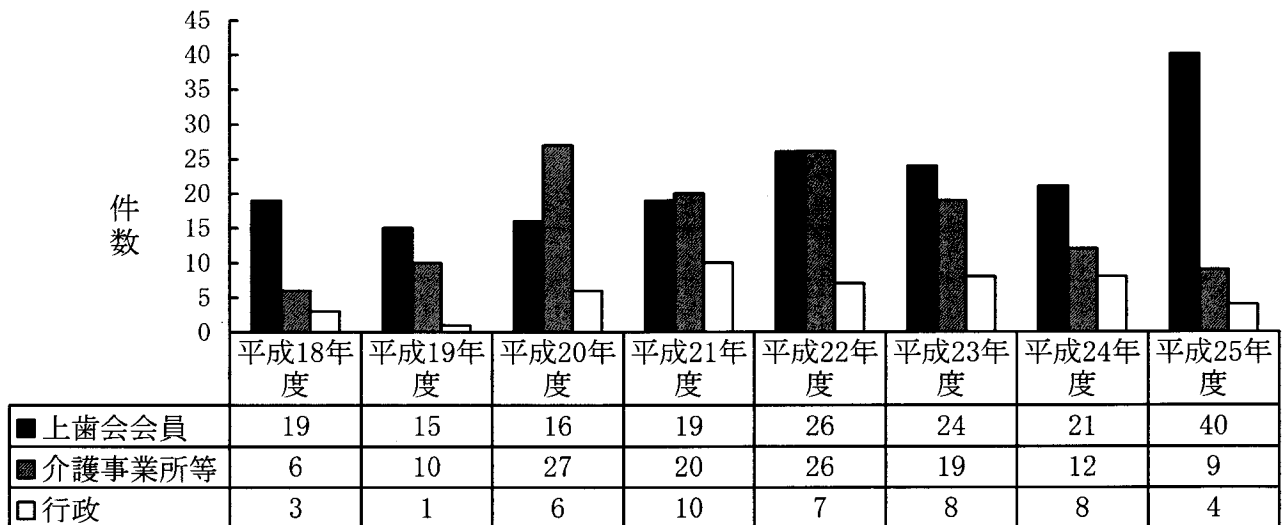
注3) 介護予防教室

歯科医師への出務依頼



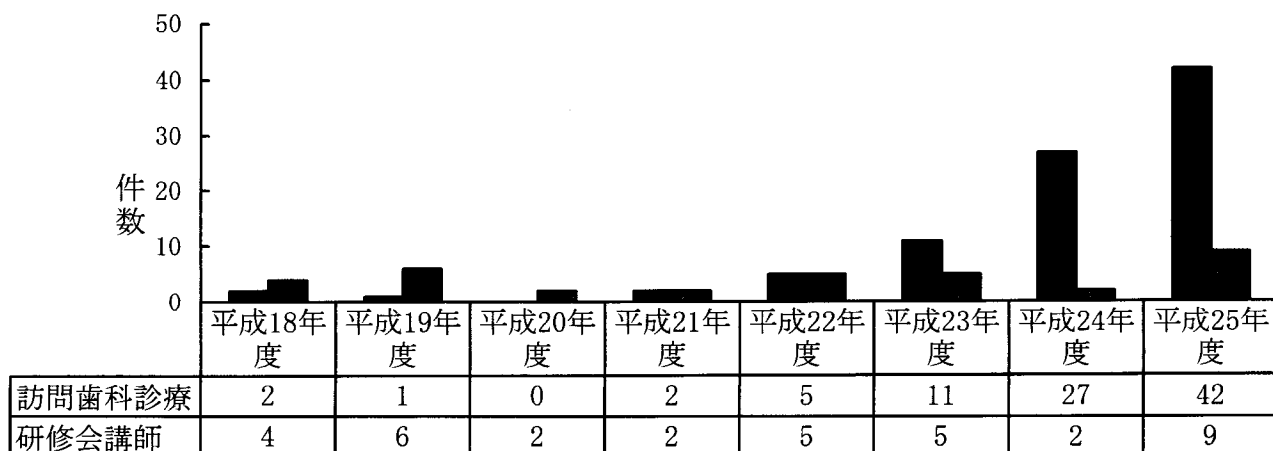
※居宅介護支援事業者へ協力歯科医名簿および訪問歯科診療のPRチラシを送付したこともあり、前年度よりも訪問歯科診療への依頼が増加しています。

歯科衛生士への出務依頼



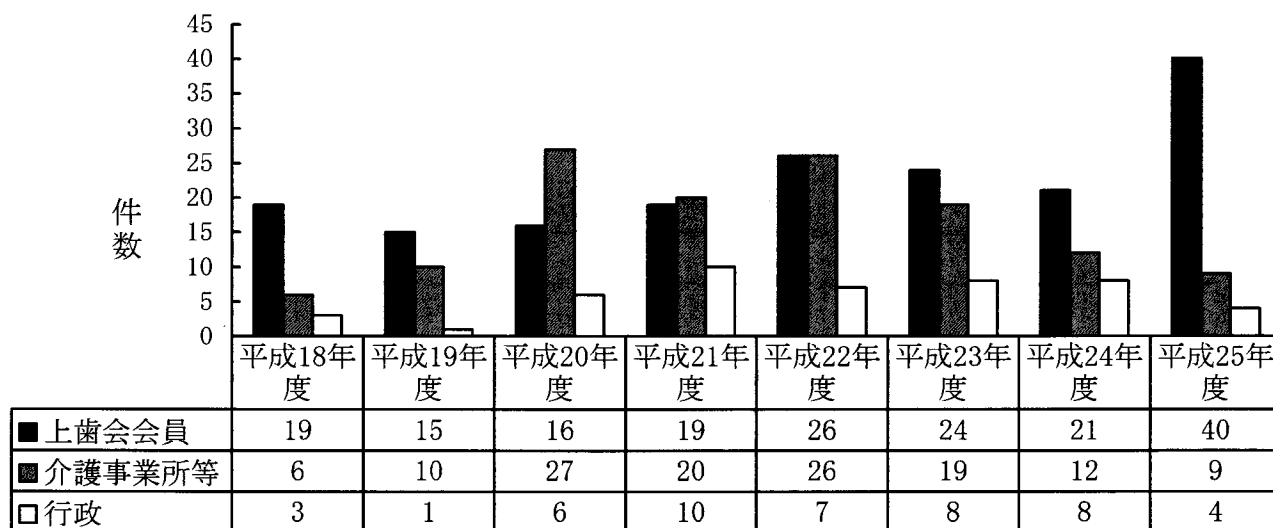
※会員から口腔ケア実地研修事業への出務依頼が増加しました。

歯科医師への出務依頼



※居宅介護支援事業者へ協力歯科医名簿および訪問歯科診療のPRチラシを送付したこともあり、前年度よりも訪問歯科診療への依頼が増加しています。

歯科衛生士への出務依頼



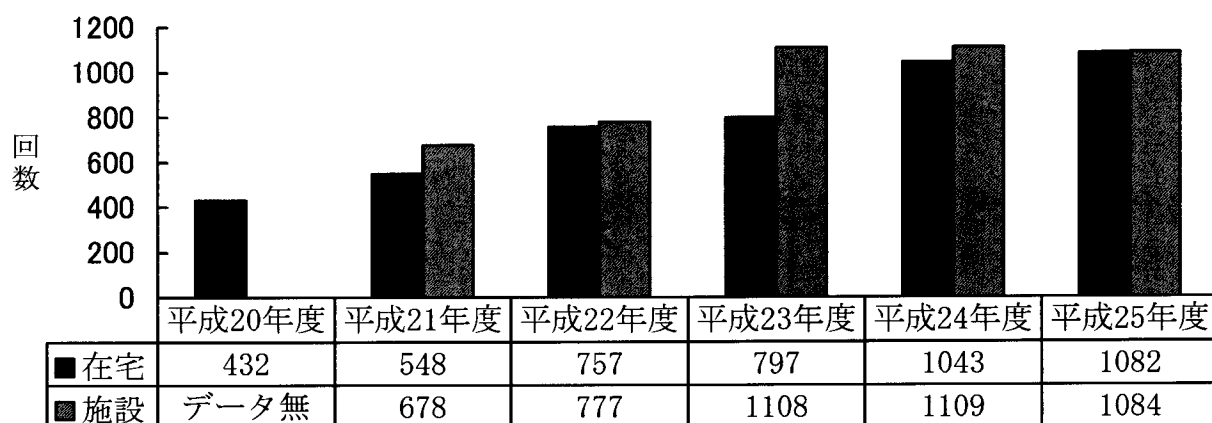
※会員から口腔ケア実地研修事業への出務依頼が増加しました。

訪問口腔ケア回数

在宅	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対象者数	32	33	32	28	30	31	36	33	35	36	35	33	
ケア回数	105	92	84	76	80	78	87	94	95	102	95	94	1082

施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
出務回数	20	19	20	21	20	20	20	20	19	20	20	20	
ケア回数	96	95	93	92	91	92	90	91	86	84	86	88	1084

訪問口腔ケア



各種介護保険施設等での定期的な訪問口腔ケア等の実施状況および担当の登録歯科衛生士数は次のとおりです。

(訪問口腔ケアセンター開設前から実施している施設は含めていません。)

- ① 特別養護老人ホーム 4施設 月に2回
(いたくら桜園 1名、上吉野愛宕の園 4名、三和愛宕の園 2名、直江津愛宕の園 3名)
- ② 通所リハビリテーション 1施設 月に1回
(こぶしリハビリセンター 1名) ※表およびグラフの回数に含んでいません。

※データについては訪問口腔ケアセンターホームページのスタッフ出務カレンダーによるものですが、平成21年度から入力を行っており、平成20年度は在宅訪問口腔ケアのみ手計算を行った為、施設のデータがありません。

※特別養護老人ホーム・老人保健施設・有料老人ホーム・病院において、個人対応で訪問口腔ケアを実施している対象者については、「在宅」の扱いで計上しています。

※施設における対象者数は、訪問日によって体調不良や外出等で実施不可の対象者もあり、把握しにくいのが現状です。

ご了承下さい。

介護予防事業

○妙高市における介護予防事業での口腔機能向上サービス（継続）

対象者 : 妙高市 介護二次予防対象者

会場 : 5 会場

担当者 : 2 名の登録歯科衛生士

○平成 25 年度上越市高齢者地域サロン事業（継続）

対象者 : 上越市内地域サロン利用者

会場 : 39 会場

担当者 : 12 名の登録歯科衛生士

内容 : 講話と実技

「介護予防のための口腔ケアと嚥下及び咀嚼機能の
低下防止について」

各会場につき 1 回のみ実施

○介護二次予防対象者に対する口腔機能向上

対象者 : 81 歳女性

訪問先 : 自宅（上越市とよば）

担当者 : 登録歯科衛生士 村山 径

内容 : 自宅訪問し介護予防マニュアルの書式に基づき指導等を実施
し担当地域包括職員および市役所担当職員へ報告。

一般社団法人上越歯科医師会
訪問口腔ケアセンター・在宅歯科医療連携室運営委員会

<運営委員会の構成> (敬称略)

平成 26 年 6 月 1 日現在

センター長・連携室室長：上越歯科医師会会長 永井 謙

運 営 委 員 会

委員長	1 名	水野吉広	(歯科医師会)
副委員長	2 名	青山隆一	(歯科医師会)
		山口敦子	(歯科衛生士会)
委員			
☆歯科医師会会員			
○ 地域保健部会 (理事・部員) から選出			
* 青山隆一			
○ 理事会にて選出された者 若干名			
* 坂本廣一朗 * 水野吉広			
☆歯科衛生士会会員			
○ 役員・登録歯科衛生士から若干名			
* 山口敦子 * 薄波清美			
* 靱井美貴子 * 村山径			

<運営委員会開催>

○第 1 回

日 時	平成 25 年 8 月 20 日 (木) 19 : 30
出席者	歯科医師会 : 永井謙センター長、水野吉広、青山隆一、 坂本廣一朗、三上敦 歯科衛生士会 : 山口敦子、薄波清美、靱井美貴子、村山径
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員長および運営副委員長の選任 ・訪問口腔ケアセンター・在宅歯科医療連携室の平成 25 年度の活動実績報告 ・今年度事業の検討 ・在宅歯科医療連携室業務での確認事項について ・その他

○第2回

日 時	平成 25 年 9 月 27 日 (木) 19 : 30
出席者	歯科医師会 : 水野吉広運営委員長、青山隆一運営副委員長、 坂本廣一朗運営委員 歯科衛生士会 : 山口敦子運営副委員長、薄波清美運営委員、 梶井美貴子運営委員、村山径運営委員
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問口腔ケアセンター研修会の打ち合わせ ・訪問口腔ケアセンターHP のメールフォームについて ・その他

○第3回

日 時	平成 25 年 11 月 19 日 (火) 19 : 30
出席者	歯科医師会 : 水野吉広運営委員長、青山隆一運営副委員長、 坂本廣一朗運営委員 歯科衛生士会 : 山口敦子運営副委員長、薄波清美運営委員、 梶井美貴子運営委員、村山径運営委員
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員の辞任について ・訪問口腔ケアセンター研修会の打ち合わせ ・連携室発信のメーリングリストへの報告について ・その他

○第4回

日 時	平成 26 年 3 月 25 日 (火) 19 : 30
出席者	歯科医師会 : 永井謙センター長、加藤拓県歯地域保健部員、 水野吉広運営委員長、青山隆一運営副委員長、 坂本廣一朗運営委員 歯科衛生士会 : 山口敦子運営副委員長、薄波清美運営委員、 梶井美貴子運営委員、村山径運営委員
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問口腔ケアセンター予算執行状況について ・平成 26 年度予算案および訪問口腔ケアセンター研修会について ・在宅歯科医療連携室実績および予算執行状況について ・平成 26 年度予算案および在宅歯科医療連携室事業について ・平成 27 年度以降の在宅歯科医療連携室および訪問口腔ケアセンターのあり方について ・その他

<訪問口腔ケアセンター研修会開催>

日 時	平成 25 年 12 月 12 日 (木) 14 : 00
対 象 者	上越歯科医師会会員 勤務歯科衛生士等
参加人数	54 名
内 容	講義「要介護高齢者の基礎疾患」 講師：青山隆一、坂本廣一朗 実習「重度の要介護高齢者に対する口腔ケア」 指導：登録歯科衛生士 講義「連携した口腔管理」 講師：靱井美貴子

(参考) 平成 25 年度 地域保健部会決算書

(訪問口腔ケアセンター運営費 抜粋)

自 平成 25 年 4 月 1 日

至 平成 26 年 3 月 31 日

(単位：円)

件 名	予算額	決算額	差異
訪問口腔ケアセンター関連	500,000	240,235	259,765
・運営委員会費用弁償	120,000	104,000	16,000
・広告費	50,000	31,500	18,500
・事務費	50,000	0	50,000
・役務費	79,000	1,960	77,040
・研修費	150,000	102,775	47,225
・上越高齢者ケア勉強会賛助金	20,000	0	20,000
・予備費	31,000	0	31,000

平成 25 年度 在宅歯科医療連携室整備事業 実績報告

「在宅歯科医療連携室」は、厚生労働省の平成 22 年度の歯科保健対策の新規事業です。上越歯科医師会では、すでに平成 18 年に「訪問口腔ケアセンター」を独自に開設していたこともあり、当会がモデル事業の対象に選定されました。

在宅歯科医療連携室は、平成 23 年 4 月 1 日付で訪問口腔ケアセンターに併置されるかたちで設立されました。

厚生労働省は、在宅歯科医療を推進するための業務として、以下の 5 つを挙げています。

- ① 医科・介護等との連携窓口
- ② 在宅歯科医療希望者等の窓口
- ③ 在宅歯科医療や口腔ケア指導等実施歯科診療所等の紹介
- ④ 在宅歯科医療に関する広報
- ⑤ 在宅歯科医療機器の貸出等

<設置状況>

設 置 場 所	上越歯科医師会館内
対 応 時 間	13:00～17:00 (会館閉館日及び休日歯科診療センター開設日以外)
配置職員・職種	靱井美貴子、村山径の 2 名にて当番制 (歯科衛生士及び介護支援専門員資格保有)

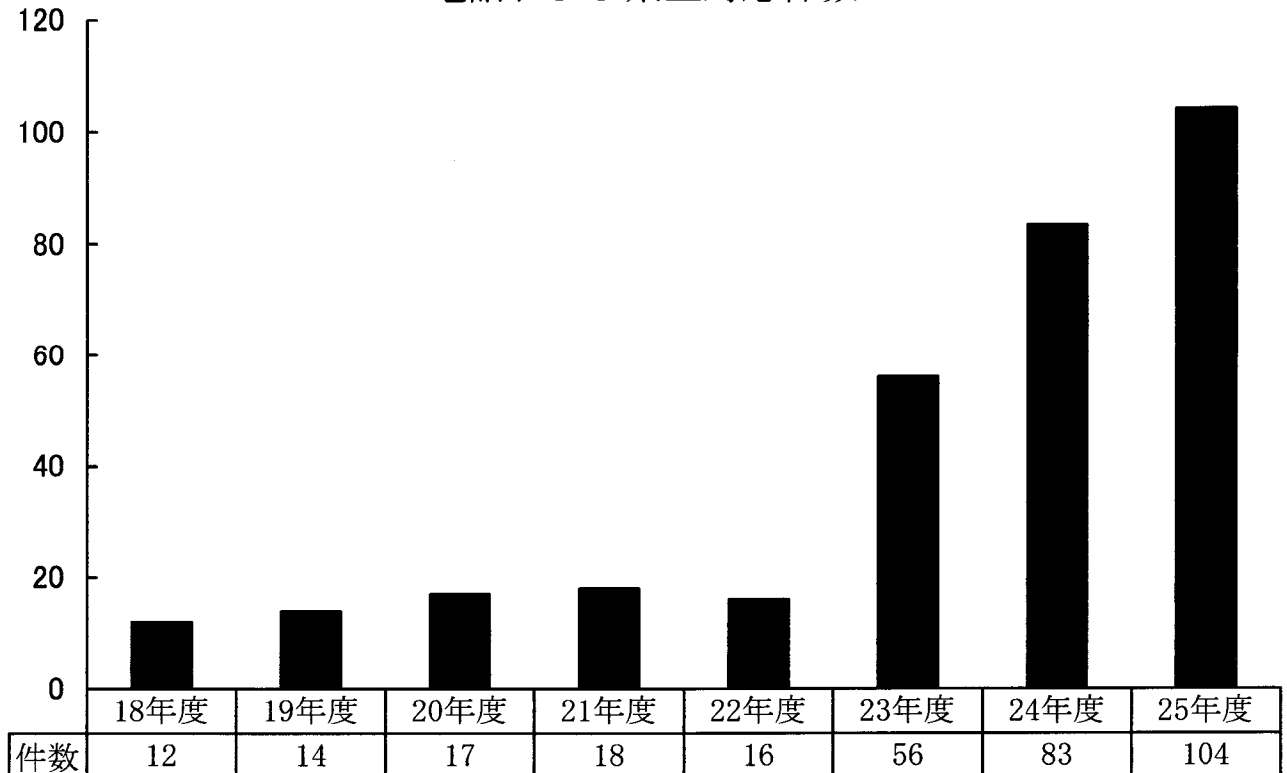
<電話および来室対応件数>

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
3	8	5	8	12	8	10	9	4	13	12	12	104

相談元

- | | |
|-----------|------|
| ① 介護支援専門員 | 34 件 |
| ② 歯科関係者 | 17 件 |
| ③ 介護関係者 | 16 件 |
| ④ 行政 | 14 件 |
| ⑤ 一般市民 | 5 件 |
| ⑥ 病院関係者 | 5 件 |

電話および来室対応件数



【相談内容】

- ・ 訪問歯科診療および訪問口腔ケアに関すること
- ・ 口腔ケア研修会に関すること
- ・ 介護予防教室に関すること
- ・ 退院時カンファレンス出席依頼
- ・ 地域ケア会議出席依頼
- ・ 予防教室出務依頼について
- ・ 口腔ケア実地研修事業に関すること
- ・ 歯科健診器具の消毒方法について
- ・ 歯科医師名に関すること
- ・ 神経難病、若年性認知症、精神障害、ターミナルの方への口腔ケアについて
- ・ 歯科衛生士の免許に関すること
- ・ 訪問口腔ケアセンターのリーフレットに関すること
- ・ 高齢者地域サロンに関すること
- ・ 病院内研修会での講師派遣に関すること
- ・ 連携室に関すること
- ・ 通所介護施設における口腔機能向上加算の書類に関すること
- ・ 通所介護施設への歯科衛生士派遣に関すること
- ・ 居宅療養管理指導の請求に関すること 等

在宅歯科医療連携室整備事業 県歯への報告書より抜粋

(集計方法が概況報告書と異なります。)

問い合わせ件数と内訳

平成 23 年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数		4	4	8	11	15	6	11	5	7	10	9	1	91
(内訳) 問合せ先	施設関係	1		2	5	11	3	4	2	3	5	1		37
	一般市民		1		2									3
	行政関係	1	1	2		2	1			2	2	4		15
	歯科医療関係	2	2	4	4	2	2	7	3	2	3	4	1	36
	その他													0
(再掲)在宅診療に繋がった件数		0	2	0	4	3	3	6	2	5	3	4	0	32

<別枠> 訪問歯科健診事業 96 件

口腔ケア実地研修事業 3 件

平成 24 年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数		9	11	10	13	9	9	10	19	13	14	7	14	138
(内訳) 問合せ先	施設関係	2	3	2	9	4	2	3	8	8	6	4	6	57
	一般市民								3	1	1		1	6
	行政関係	3	3	4	1	2	3	1	2		2	3	1	25
	歯科医療関係	4	5	3	3	3	4	6	6	4	5		5	48
	その他			1									1	2
(再掲)在宅診療に繋がった件数		5	1	2	6	4	2	2	4	1	5	3	7	42

<別枠> 訪問歯科健診事業 91 件

口腔ケア実地研修事業 4 件

平成 25 年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数		11	18	16	19	21	24	19	18	12	21	18	18	215
(内訳) 問合せ先	施設関係	5	3	6	9	7	8	9	9	6	9	11	13	95
	一般市民	1	2		1	1	4	1	1		2	2	1	16
	行政関係		3	1	1	7	3	2	3		3	1		24
	歯科医療関係	5	10	8	8	6	9	7	5	5	7	4	4	78
	その他			1						1				2
(再掲)在宅診療に繋がった件数		4	2	1	4	3	12	1	6	4	4	4	5	50

<別枠> 訪問歯科健診事業 71 件

口腔ケア実地研修事業 26 件

<退院時カンファレンスへの出席依頼>

7件 (前年度は4件)

日 時	平成 25 年 6 月 14 日 (金) 14 : 00~15 : 00
会 場	新潟県立柿崎病院
出席者	家族 (妻) 病院関係者 : 主治医、退院調整看護師、病棟看護師 介護関係者 : 介護支援専門員、通所介護管理者、短期入所生活介護 介護職員、訪問介護員、福祉用具専門相談員 在宅歯科医療連携室職員 : 靱井美貴子

日 時	平成 25 年 9 月 9 日 (月) 14 : 00~14 : 30
会 場	新潟労災病院
出席者	家族 (妻) 病院関係者 : 病棟看護師、医療相談員、歯科医師、歯科衛生士 介護関係者 : 介護支援専門員、通所介護生活相談員、 在宅歯科医療連携室職員 : 靱井美貴子

日 時	平成 25 年 9 月 25 日 (水) 14 : 00~14 : 50
会 場	新潟労災病院
出席者	家族 (妻) 病院関係者 : 退院調整看護師、担当看護師、歯科医師、歯科衛生士 介護関係者 : 介護支援専門員、通所介護生活相談員、訪問介護員、 福祉用具専門相談員 在宅歯科医療連携室職員 : 靱井美貴子

日 時	平成 25 年 10 月 22 日 (火) 13 : 00~13 : 45
会 場	上越地域医療センター病院
出席者	家族 (長男の妻) 病院関係者 : 担当看護師、実習生 介護関係者 : 介護支援専門員、通所介護生活相談員、短期入所生活 介護 (生活相談員、看護師)、訪問介護員、福祉用具 専門相談員 在宅歯科医療連携室職員 : 村山径

日 時	平成 25 年 10 月 23 日 (水) 14 : 30~15 : 50
会 場	さいがた医療センター
出席者	家族 (長女) 病院関係者 : 担当看護師、医療相談員、理学療法士、言語聴覚士、 実習生 介護関係者 : 介護支援専門員、訪問看護師、訪問入浴介護生活相談

	員、訪問介護員、訪問介護（介護タクシー）担当者、福祉用具専門相談員 在宅歯科医療連携室職員：靱井美貴子
--	--

日 時	平成 25 年 11 月 11 日（月）
会 場	上越地域医療センター病院
出席者	家族（妻） 病院関係者：病棟看護師 介護関係者：介護支援専門員、特定施設入所者生活介護（生活相談員、看護師）、 担当歯科衛生士：大津美智子 在宅歯科医療連携室職員：靱井美貴子

日 時	平成 26 年 2 月 26 日（水）
会 場	新潟労災病院
出席者	家族（妻） 病院関係者：病棟看護師 介護関係者：介護支援専門員、訪問看護師、通所介護介護員、訪問介護（介護タクシー）担当者、福祉用具専門相談員 在宅歯科医療連携室職員：靱井美貴子

※新潟県立柿崎病院（1件）

担当介護支援専門員から在宅歯科医療連携室へ出務依頼。

※新潟労災病院（3件）

2件：病院歯科医師が退院予定患者に対してアセスメント等を実施し訪問歯科診療または訪問口腔ケアが必要と判断しご家族等がそれを承諾された為、在宅歯科医療連携室に出席依頼。

1件：健診事業の申し込みをされていた方で担当歯科医師決定後に入院となり、担当介護支援専門員から在宅歯科医療連携室へ出席依頼。

※上越地域医療センター病院（2件）・さいがた医療センター（1件）

介護支援専門員から担当歯科医療機関に出席依頼があり、担当歯科医師から在宅歯科医療連携室職員へ出席依頼。

<連携推進協議会>（打合せ会等含む）

日 時	平成 25 年 8 月 8 日（木）14：00
出席者	水野吉広運営委員長、青山隆一運営副委員長、 在宅歯科医療連携室職員：靱井美貴子、村山径

内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会での協議事項の確認 ・その他
-----	---

日 時	平成 26 年 3 月 24 日 (月) 17 : 00
出席者	水野吉広運営委員長、青山隆一運営副委員長、 在宅歯科医療連携室職員：靱井美貴子、村山径
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問口腔ケアセンターおよび在宅歯科医療連携室の今後について 理事会での協議決定事項報告 ・平成 26 年度連携室開設時間の設定について ・平成 26 年度医療連携アンケートの実施について ・通所介護施設での歯科衛生士による健診依頼に対する回答について ・その他

<関係機関との連携に向けた取組状況等>

○けいなん総合病院との協議会

日 時	平成 25 年 6 月 20 日 (木) 17 : 30～19 : 00
会 場	けいなん総合病院
出席者	けいなん総合病院：藤田一歯科医師 浅岡美奈子歯科衛生士、佐藤陽子歯科衛生士、 松枝優子歯科衛生士、中田雅代副看護部長、 水沢麻美社会福祉士、早川祐貞氏 (医事課) 上越歯科医師会：加藤拓県歯地域保健部員、 涌井孝幸妙高支部長、廣瀬和人妙高支部理事 在宅歯科医療連携室：水野吉広運営委員長、青山隆一運営副委員長 靱井美貴子、村山径
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅歯科医療連携室整備事業について説明 ・退院時カンファレンスの必要性について ・新潟労災病院での退院時カンファレンスの 1 事例について ・新潟労災病院での退院時カンファレンス該当者の選択および カンファレンスの流れについて ・上越総合病院の現状や問題点について ・退院時カンファレンスについての質問 他

○第 6 回上越脳卒中地域連携パス研究会

日 時	平成 25 年 7 月 8 日 (月) 19 : 00～20 : 30
会 場	やすね
出席者	水野吉広運営委員長、在宅歯科医療連携室職員：靱井美貴子
内 容	<一般講演> 「上越における脳卒中地域連携パス (維持期) の紹介」 揚石医院内科小児科循環器科 院長 揚石 義夫 先生

	<p><特別講演> 「脳卒中再発予防と新潟広域脳卒中地域連携パスについて」 新潟大学脳研究所 神経内科分野 助教 赤岩 靖久 先生</p>
--	---

○第1回上越在宅医療連携懇話会

日 時	平成25年7月26日(金) 19:00~20:50
出席者	水野吉広運営委員長、坂本廣一朗運営委員 在宅歯科医療連携室職員：靱井美貴子
内 容	<p><特別講演> 「在宅医療連携拠点事業・地域医療魚沼学校の取り組み」 魚沼市 上村医院 院長 上村 伯人 先生</p> <p><ディスカッション> 「今後の上越地区の在宅医療連携について」 服部外科医院 院長 服部 伸 先生 上越地域医療センター病院 内科医長 古賀 昭夫 先生 めぐみ 介護支援専門員 山岸 義明 氏</p>

○認知症ケアを考える in 上越

日 時	平成25年9月26日(木) 18:30~20:00
会 場	デュオ・セレッソ
出席者	在宅歯科医療連携室職員：靱井美貴子、村山径
内 容	<p>「レミニールの長期効果と認知症を考慮した生活習慣病治療」 武田薬品工業㈱ 神保 智行 氏</p> <p>「認知症医療～ケアの課題と今後の方向～」 認知症介護研究・研修東京センター センター長 本間 昭 先生</p>

○新潟県立中央病院 緩和ケア・TQM講演会

日 時	平成26年2月18日(火) 17:30~19:00
会 場	新潟県立中央病院
出席者	在宅歯科医療連携室職員：靱井美貴子、村山径
内 容	<p>「上越地域における在宅口腔ケアの実際 ～病院から地域への連携をめざして～」 上越歯科医師会 訪問口腔ケアセンター 運営委員長 水野 吉広 先生</p> <p>「周術期の口腔ケアについて」 新潟県立中央病院 武田 幸彦 先生</p>

○地域医療・包括ケアの未来を拓く in 上越

日 時	平成26年3月8日(土) 13:30~16:45
会 場	上越市市民プラザ

出席者	在宅歯科医療連携室職員：村山径
内 容	<p>【第一部】 退院支援の充実に向けて ～見える化作業実行委員会及び実態調査から～</p> <p>1. 上越地域の実態調査の概要について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上越地域在宅医療推進協議会 見える化作業実行委員会 飯塚 俊子 氏（新潟県上越地域振興局健康福祉環境部） <p>2. 退院支援の現状・課題と支援の充実に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ケアマネージャーの立場 山岸 義明 氏（新潟県上越地域居宅介護支援事業推進協議会） ・ 病院の立場 古澤 弘美 氏（県立中央病院） <p>【第二部】 地域医療を担う多職種連携の課題 ＜パネルディスカッション＞</p> <p>コーディネーター 原 等子 氏（県立看護大学） 藤川 あや 氏（県立看護大学）</p> <p>- パネリスト -</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域包括支援センターからの視点 並木 幸江 氏（さくら聖母の園地域包括支援センター） ・ 病院訪問看護からの視点 清塚 美希 氏（県立十日町病院） ・ 介護支援専門員としての視点 新保 努 氏（上村医院介護支援室） ・ 地域医療の実践からの視点 揚石 義夫 氏（揚石医院院長）

○地域ケア会議出席

日 時	平成 25 年 6 月 27 日（木）13：30～15：00
会 場	三和区総合事務所
出席者	在宅歯科医療連携室職員：村山径
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域包括ケアシステムおよび地域ケア会議について ・ サービス担当者会議のデモンストレーション ・ グループワーク 他
※三和地域包括支援センター	

日 時	平成 25 年 9 月 10 日（火）19：00～20：30
会 場	さくら聖母の園
出席者	在宅歯科医療連携室職員：靱井美貴子
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービス担当者会議のデモンストレーション ・ グループワーク 他
※さくら聖母の園地域包括支援センター	

日 時	平成 25 年 9 月 12 日（木）14：00～15：30
-----	--------------------------------

会 場	上越文化会館
出席者	在宅歯科医療連携室職員：靱井美貴子
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の上越市における高齢者施策および地域ケア会議について ・サービス担当者会議のデモンストレーション ・グループワーク 他
※新光園地域包括支援センター	

<周知における取組状況等>

- ・平成 25 年 7 月 12 日（金）
上歯会員へ訪問口腔ケアセンター登録歯科衛生士出務依頼方法について周知。
- ・平成 25 年 7 月 16 日（火）
上越市福祉課へ障がい者歯科診療協力歯科医名簿を配付。（支援センター等 7 事業所へ）
- ・平成 25 年 8 月 7 日（水）
上歯会員へ平成 25 年度版協力歯科医名簿作成の為のアンケート実施。
および連携室通信（第 4 号）配付。
- ・平成 25 年 12 月 19 日（木）
居宅介護支援事業者等に連携室通信（第④号）および「協力歯科医名簿」を配付。
- ・平成 25 年 12 月 26 日（木）
上越市高齢者支援課・福祉課へ協力歯科医名簿を配付。

<訪問 X 線機器貸出件数>

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
0	2	4	9	1	4	2	6	1	2	8	7	46

（前年度は 31 件）

<解説と総括>

平成25年度の訪問口腔ケアセンターと在宅歯科医療連携室の「概況報告書」についての解説と活動実績に対する総括をさせていただきます。

【訪問口腔ケアセンター編】

P. 1をご覧ください。

①訪問口腔ケアセンターの業務内容

会員の先生方の依頼により、歯科衛生士に関する業務全般での出務にも対応致します。つまり、口腔ケアに限らず、例えば、学校・園での歯科衛生講話なども可能です。現在のところ、歯科医療機関内の業務以外になっていますが、今後の検討課題です。

②登録歯科衛生士名簿

特記事項として、糸魚川市在住の登録歯科衛生士が加わりました。初めてのことです。

田原尚子さんという方で、すでに糸魚川市中心に活動しています。

懸案事項が解決しました。

P. 2とP. 3をご覧ください。

平成25年度の1年間、3月31日現在の出務依頼数など、訪問口腔ケアセンターの実績は以上のように示された通りです。ただ、登録歯科衛生士への出務依頼は、これ以外にセンターを通さないケースも多少あるものと思われます。

(1) 歯科医師への出務依頼は、訪問歯科診療が42件、研修会講師が9件で、合計51件でした。前年は、訪問歯科診療が27件、研修会講師が2件で、合計29件でしたので、かなり増加しています。(29件→51件) 過去最高となっています。

なお、県委託事業の「在宅要介護者等歯科保健推進事業」97件は、別枠としました。(内訳は、①訪問歯科健診事業71件 ②口腔ケア実地研修事業26件) これを加えますと126件で、かなりの数になります。

(2) 登録歯科衛生士の新規依頼件数は53件でした。前年は41件でしたので、これも増加しています。(41件→53件) ただ、こちらは過去最高ではなく、平成22年度の59件に次ぐ2番目です。53件の内訳は、①歯科医師会会員からの依頼が40件、②介護事業所等から9件、③行政から4件となっています。①の歯科医師会会員からの依頼は、前年は21件でしたので、ほぼ倍増しています。(21件→40件) 他職種からの依頼もありがたいですが、本会会員の先生方から数多く依頼していただけるようになったことは、本会の組織としての存在意義が高まりつつあることを示す訳で、喜ばしいことと思っております。

歯科医師会会員からの依頼40件の内訳で、最も多かったのは、口腔ケア実地研修事業の16件でした。(他に4件、連携室を通さないケースがありました。) 2番目は、在宅の訪問口腔ケア12件でした。こちらは、前年13件でしたので微減です。

◎ (1)と(2)の総計は104件 (前年70件) で過去最高でした。(70件→104件)

なお、これらの依頼件数の推移は、P. 3のようにグラフにしますと一目瞭然です。特に、在宅歯科医療連携室が開設された平成23年以降の伸びが顕著です。

ところで、口腔ケア実地研修事業(26件)について説明させていただきます。これは、県委託事業の「在宅要介護者等歯科保健推進事業」の2事業の1つです。前年は4件でしたので、かなり増加しています。(4件→26件) この事業は、5年前に対象とする施設が緩和されました。また、上越地域振興局健康福祉環境部(上越保健所)が施設に利用の働きかけをしてくださったことが増加の要因になりました。また、出務は、「訪問歯科健診事業」と同様に歯科医師と歯科衛生士の2名で実施します。26件のうち、この同行歯科衛生士として、①勤務歯科衛生士の場合

が6件、②センター登録歯科衛生士が20件となっており、登録歯科衛生士に依頼するケースが多くなっています。口腔ケアの実地研修に対する登録歯科衛生士のスキルが、会員の先生方に認められてきている表れと考えています。なお、この事業は、介護保険施設等において年1回無料で口腔ケア研修会が開催されるというメリットがあるため、この事業を利用したため施設から訪問口腔ケアセンターへの口腔ケア研修会の依頼が減ってきています。

P. 4をご覧ください。

在宅での訪問口腔ケアと、施設での訪問口腔ケアの「ケア回数」を、月別に表と棒グラフにまとめてみました。在宅の訪問回数は1082回で、前年の1043回を上回りました。この数字はいわば「再診数」であり、上記の新規依頼件数よりも、訪問口腔ケアの活動実態が把握できます。棒グラフで明確に示されているように、毎年順調に伸びてきております。また、施設への訪問回数は、1年間で1084回になりました。在宅と施設の訪問回数を合わせれば、かなりの数になります。

P. 5をご覧ください。

上越市と妙高市の介護予防事業の内容です。

P. 6とP. 7をご覧ください。

運営委員会の構成メンバーと開催日程です。

P. 8をご覧ください。

①訪問口腔ケアセンター研修会は、平成24・25年度と2年連続で、主に会員の歯科診療所の勤務スタッフを対象にした、実技中心の研修会を実施しました。

②訪問口腔ケアセンター運営費の決算書です。予算500,000円に対して、決算279,065円でした。できるだけ、支出削減に努めました。

【在宅歯科医療連携室編】

平成25年度の1年間、3月31日現在の連携室対応件数など、在宅歯科医療連携室の実績は以上のように示された通りです。

P. 9とP. 10をご覧ください。

<電話および来室対応件数>は、1年間で104件でした。(この統計は、平成18年度から<電話相談件数>として報告していました。) 昨年は83件でしたので、これもかなり増加しています。(83件→104件)

訪問口腔ケアセンター開設年の平成18年度以降の推移は、棒グラフに示されています。在宅歯科医療連携室が開設された23年度に激増し、その後も堅調に伸びています。昨年度の相談者は、多い順に ①ケアマネ34件、②歯科関係者17件、③介護関係者16件、④行政14件となっています。一番多い介護支援専門員(ケアマネジャー)からは、「気軽に(口腔ケアについて)いろいろ相談できる。」と連携室窓口は好評です。

このように、口腔ケアに関する相談・依頼の窓口を、外部に広く開放することによって他の職種とのコミュニケーションが取れ、連携が深まることとなります。それが、訪問歯科診療と訪問口腔ケアの業績アップにつながります。歯科職種以外に向けた、口腔ケアへの入り口を、広く利用しやすく設定することは、厚労省の「在宅歯科医療連携室整備事業」の根幹をなすコンセプトです。

連携室開設前の平成18年度から22年度の5年間は、訪問口腔ケアセンターの窓口として週1時間半だけの開設でした。電話相談件数は多くて年間18件でした。それが、在宅歯科医療連携室が開設された平成23年以降は、週20時間の大幅拡充となり、電話相談件数は56→83→104件と激増しています。

P. 11をご覧ください。

これは、在宅歯科医療連携室整備事業における、新潟県歯科医師会に提出する報告書の書式に基づいた資料です。連携室発足後の3年間の推移をお示し致します。91件→138件→215

件と着実に実績が伸びてきています。

P. 12～13をご覧ください。

退院時カンファレンスへの出務依頼が掲載されています。前年4件と比べて、7件と少し増加しています。(4件→7件)

退院時カンファレンスへの歯科の参画は実現に至るまで、難しい課題が多く、実施実績は、県内では上越以外は、新潟市の1病院(信楽園病院)だけのようです。

上越地域の基幹病院との退院時カンファレンスなどの連携についての協議会は、平成24年度の、新潟労災病院・上越総合病院・県立中央病院の3病院に続いて、25年度は、6月20日に妙高市の「けいなん総合病院」との協議会を開催しました。病院側から歯科口腔外科の藤田一先生と歯科衛生士の皆さん、地域連携担当の副看護部長、MSWらが、出席されました。また、歯科医師会側からは連携室関係者だけでなく、妙高支部の廣瀬・涌井先生にもご出席いただきましたので、これまで以上の地元病院との連携の深まりのきっかけになったのではないかと思います。

これで当初予定の4病院との協議会がひと通り終了しました。残る、さいがた医療センターと上越地域医療センター病院は、今後必要があれば実施の可能性があります。

P. 13～16をご覧ください。

関係機関との連携に向けた取り組み状況が記載されています。この概況報告書に載せる基準があるため、記載されていない関連行事がありますが、平成25年度に実施された行事のうち、特に3つの重要なものについてコメントします。

◎平成25年6月2日(日)「第6回在宅ケアを考える集いin越後2013」にて

パネルディスカッション「多職種の“食べる支援”の実践報告」の4講演のうち、4番手で「訪問口腔ケアセンターの取り組みから」と題して私が発表しました。食べる支援に関わる職種としての歯科のアピールと口腔ケアの重要性について実例で解説しました。

◎平成25年8月31日(土) 第5回日本口腔ケア協会学術集会にて

シンポジウム「地域包括ケアシステムと訪問口腔ケアの方向性」の4講演のうち、1番手で「地域における訪問口腔ケアセンターの役割」と題して、登録歯科衛生士の薄波清美さんが発表しました。日本歯科大学(新潟)で開催された全国学会の場でしたので、その発表は、他の柏市歯科医師会の取り組みや新宿区の歯科医独自の活動などと比較して、本会・訪問口腔ケアセンターを見直すことができ有意義でした。

◎平成26年2月18日(火) 「県立中央病院 緩和ケア・TQM講演会」にて

講演① 上越地域における在宅口腔ケアの実際

～病院から地域への連携をめざして～ 運営委員長 水野吉広

講演② 周術期の口腔ケアについて 歯科口腔外科部長 武田幸彦先生

県立中央病院のような大きな総合病院の院内講演会で、歯科医師会へ講演依頼があったのは、画期的と言えます。そして、歯科口腔外科部長・武田先生との歯科医のコラボで講演会が構成されました。

私の演題は、中央病院からいただいたものであり、歯科の在宅医療の現状を説明し、退院時カンファレンスなど病院との連携の可能性についてお話ししました。そして、武田先生の講演で周術期口腔機能管理のテーマに結びつけていただきました。

P. 16～17をご覧ください。

連携室職員の地域ケア会議への出席3回が記載されています。上越市には、19の地域包括支援センターがあります。平成25年度は、全地域包括支援センターで少なくとも1回は「地域ケア会議」が開催されました。各地域包括支援センターでのエリアにおける地域包括ケアシステムの構築が目的で、様々な職種・地域に関わる方々が参加されました。歯科医師・歯科衛生士もほとんどの会場で参加されていたようで、上越市・高齢者支援課の担当者から感謝の言葉がありました。

また、広報のうち特にホームページについて記載します。平成20年頃、上越歯科医師会のホ

ホームページに訪問口腔ケアセンターのページが新たに加わり、身近な存在と感じて気軽にアクセスしていただき、申し込みなどに活用していただけるようになりました。さらに、平成24年7月に、上越歯科医師会ホームページは、リニューアルされ、訪問口腔ケアセンターのページも一新され、在宅歯科医療連携室のページが新設されました。

検索サイトで、<訪問口腔ケアセンター>と<在宅歯科医療連携室>と検索してみますと、GoogleでもYahooでも多くの場合、本会がトップに出てまいります。他地域の連携室関連の事項も多く見ることができます。是非アクセスしてみてください。

以上が、訪問口腔ケアセンターと在宅歯科医療連携室についての概況報告書の解説と総括です。

次に、在宅歯科医療連携室の予算について記載させていただきます。

【上越歯科医師会 在宅歯科医療連携室 厚労省と新潟県からの助成金】

平成22年度（下半期）	195万	円
平成23年度	388万	7000円
平成24年度	200万	円
平成25年度	200万	円
平成26年度	100万	円
平成27年度	?	円

本年度分を含め、合計1,083万7000円の予算を無償でいただきました。

22・23年度は、主に部屋の改装費と事務機器などの購入費に充てられました。その後は、人件費関連が主体となっています。

平成27年度は予算が付くかどうか不明です。もし、平成26年度で連携室整備事業が終了した場合、平成27年4月以降はどのような体制で連携室を運営していくか、この課題に対しては、訪問口腔ケアセンター・在宅歯科医療連携室運営委員会で検討して、9月頃の理事会に向けて報告書を提出したいと考えております。

「上越地域の在宅医療に関するアンケート調査」

最後に、上越地域振興局健康福祉環境部（上越保健所）が主体となって実施したアンケート調査の結果から1点紹介したいと思います。

【歯科医療機関に対する質問 V-4】

今後もっと連携をとっていききたいと思う職種等を、3つ順位をつけて挙げてください。

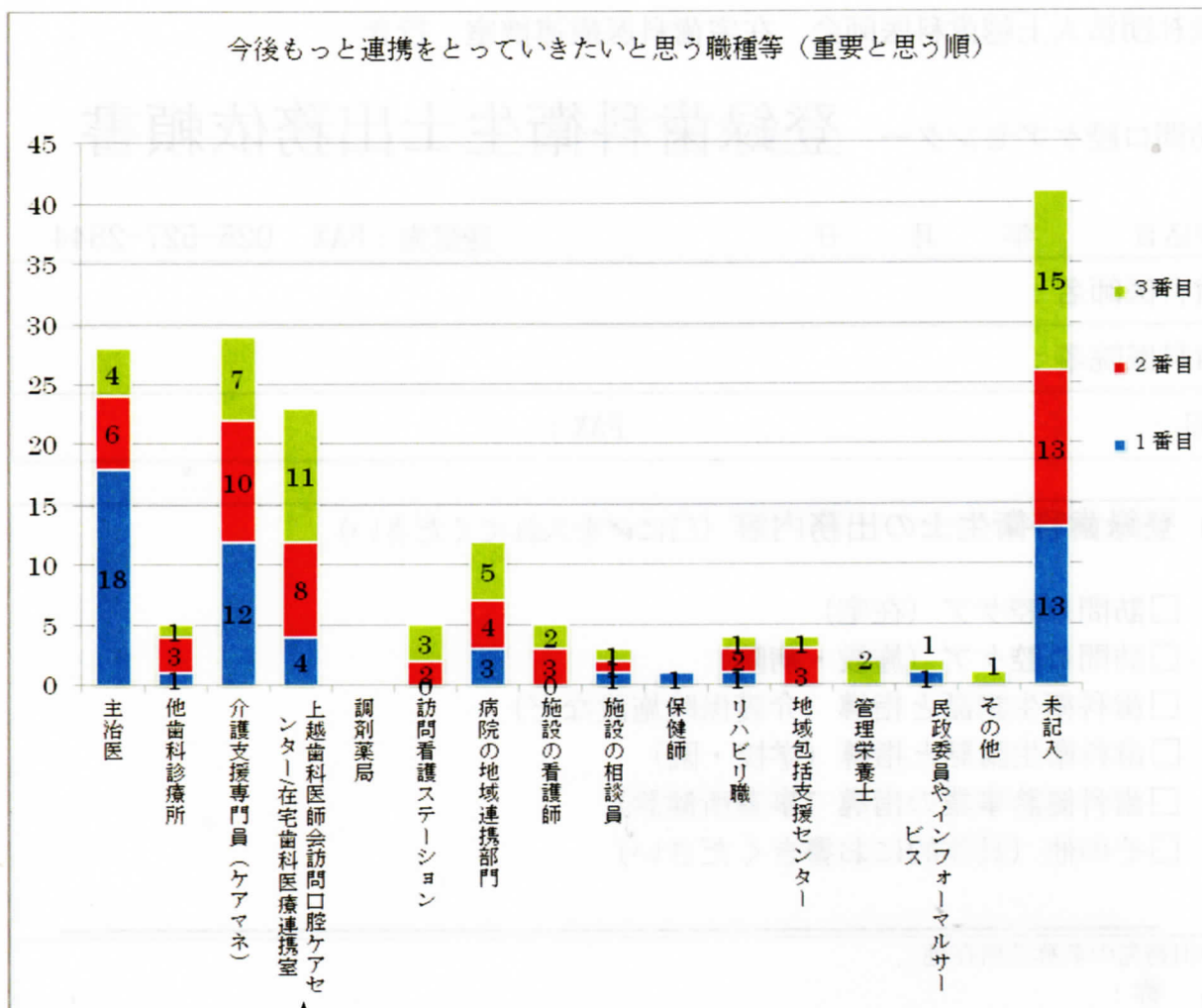
<結果>

合計で最も多いのが、介護支援専門員（ケアマネ）（17.6%）であり、

2番目が主治医（17.0%）、

3番目が上越歯科医師会訪問口腔ケアセンター・在宅歯科医療連携室（13.9%）でした。

今後もっと連携をとっていききたいと思う職種等（重要と思う順）



このように、将来に向けての在宅歯科医療実施上、訪問口腔ケアセンターと在宅歯科医療連携室を、連携パートナーとして重要視されている歯科医療機関が多いことは、私共の大いなる励みとなるところです。

今後とも、訪問口腔ケアセンター・在宅歯科医療連携室に対して、会員の先生方の益々のご理解とご協力をいただけるよう心からお願い申し上げます。

平成26年6月5日

（訪問口腔ケアセンター&在宅歯科医療連携室 運営委員長 水野吉広）

訪問口腔ケアセンター **登録歯科衛生士出務依頼書**

申込日 年 月 日

送信先：FAX 025-527-2844

歯科医師名：	
歯科医院名：	
TEL：	FAX：

■ **登録歯科衛生士の出務内容** (□に✓を入れてください)

- 訪問口腔ケア (在宅)
- 訪問口腔ケア (施設・病院)
- 歯科衛生講話と指導 (介護保険施設など)
- 歯科衛生講話と指導 (学校・園)
- 歯科健診事業の指導 (事業所健診)
- その他 (具体的にお書きください)

■ **出務先の名称と所在地**

名称：

所在地：

■ **初回出務予定・月日 または 希望曜日・時間**

■ **希望する歯科衛生士名**

※希望する登録歯科衛生士があればお書きください。ただし、ご希望に添えない場合もあります。

■ **通信欄**

契約成立報告書

(※契約成立後に返信してください。)

送信先：FAX 025-527-2844

歯科医師名：
登録歯科衛生士名：
出 務 先：
出 務 年 月 日：